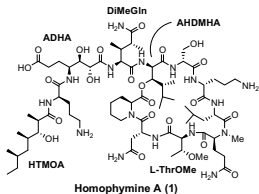


29P-am004

海洋産環状デブシペプチド Homophymine A の全合成研究

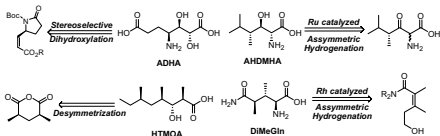
○大高 遵平¹, 濱田 康正¹(¹千葉大院薬)



【目的】 Homophymine A は Zampella らによって 2008 年にニューカレドニア産の海綿より単離・構造決定された環状デブシペプチドであり、強力な抗腫瘍・抗 HIV 活性を示すことが知られている。また、この Homophymine A の 11 の構成アミノ酸のうち 4 つが構造異常アミノ酸であることや、4 つの不斉点を有する脂肪酸を持つことなど合成化学上においても興味深い化合物であり、その合成に着手することとした。

【方法・結果】 まず、異常アミノ酸と脂肪酸の合成を行った。下図に概要を示す。

また、全体の合成戦略としてはエピメリ化の可能性の小さい DiMeGln-ADHA 間でフラグメントカップリングすることとし、右側の



環状フラグメントは AHDMHA を起点としてペプチド鎖を伸長して閉環することとした。現在は各構成成分の合成及び左側側鎖フラグメント合成の検討中である。